

福
社

いみず

テーマ

地域共生社会 共に生きる

「誰もが暮らしやすいまちってどんなまち？」
について一緒に考え、ボードに書いていただきました。



ふれあいサロン稲積 参加の皆さん

月1回、地域の皆さんが集い、おしゃべりやレクリエーションなどを楽しみながら交流を深めています。

今回はフラワーアレンジメントに挑戦し、和気あいあいとした雰囲気の中で作品づくりを楽しみました。色とりどりの花に囲まれ、たくさんの笑顔があふれていました。

つながる社協 つなげる社協



社会福祉法人 射水市社会福祉協議会

〒939-0351 射水市戸破4200番地11
救急薬品市民交流プラザ2階 総務課 ☎55-5201
〈E-mail〉 honsho@imizushakyo.jp
〈ホームページ〉 <https://www.imizushakyo.jp/>



ホームページ



Instagram

特集 障がい者雇用×共生 p2,3

キラキラきりり人〈地域の福祉人材の紹介〉... p4

すてっぷからのお知らせ p5

ボランティアセンターからのお知らせ ... p6

令和7年度 収支決算報告 p7

社協からのお知らせ p8

制度 1

障がい者雇用率

従業員が一定数以上の規模の事業主は、従業員に占める障がいのある方（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳がある方）の割合を「法定雇用率」以上にする義務があると定められています。

令和8年7月1日からは、法定雇用率の引き上げと対象事業主の拡大が図られ、障がいのある方が希望や能力に応じて働き、職業を通じて社会参加できるよう取り組みが進められています。

	令和6年4月	令和8年7月
民間企業の法定雇用率	2.50%	2.70%
対象事業主の範囲	40.0人以上	37.5人以上

〈例〉

常時雇用している労働者が150人以上の企業の場合、4人以上の障がい者雇用義務があります。
 $150 \times 2.7\% = 4.05 \text{人} \rightarrow 4 \text{人}$ （小数点以下切捨）

制度 2

差別の禁止

求人募集や採用、賃金、配置、昇進などあらゆる場面で障がいがあることを理由とする差別が禁止されています。



- 「障がいがあるから」という理由で求人への応募を認めない
- 労働能力などを適正に評価することなく、単に「障がいがある」という理由で異なる扱いをする

制度 3

合理的配慮の提供

事業主は、障がいのある方から「社会的なバリアを取り除いてほしい」という意思が示された場合には、負担が過重でない範囲で、バリアを取り除くために必要かつ合理的な対応をする必要があります。

〈例〉視覚障がい→音声や点字などで採用試験を行う

知的障がい→図などを活用し分かりやすく作業内容を示す

精神障がい→出退勤時刻・休暇など、通院や体調に考慮する

毎年9月は、「障がい者雇用支援月間」です。この期間は、障がい者雇用について、事業主だけでなく、国民に広く周知を図るとともに、障がいのある方の職業的自立を支援するため、都道府県等でさまざまな啓発活動が行われています。今回は、障がい者雇用に関する制度や企業の取り組みを紹介します。

障がいのある人もない人も
「共に働く」があたり前の射水へ



障がい者トライアル雇用(*1)

障がいのある方を原則3か月間試用雇用することで、適性や能力を見極め、継続雇用のきっかけとなることを目的とした制度です。事業主には、助成金が支給されます。

障がい者就業・生活支援センター(*2)（県内では富山・高岡・砺波・新川の4カ所）

就業面と生活面の一体的な相談支援を行っています。事業主からの相談にも応じ職場訪問等による支援も行っています。

コストコホールセールジャパン株式会社射水倉庫店の 取り組みを紹介します



コストコホールセールジャパン株式会社
ADMマネージャー
村上 敦彦 さん

どのような方が 働いていますか？

コストコホールセールジャパン株式会社全体では、障がいのある方が270名働いています。

射水倉庫店では、知的障がいのある方4名、精神障がいのある方1名の計5名がパンや惣菜の製造部門、商品陳列、カートや段ボール箱の回収などの業務を行っています。

障がい者トライアル雇用（※1）を経験した方が多く、長い方では5年ほど継続して働いています。

障がいのある方が 働きやすいように工夫して いることはありますか？

「障がいがあるから」といって特別扱いはしていません。会社にも従業員にも良い環境を作るため、ひとりひとりの適性に合わせた業務配置に努めています。

以前、精神障がいのある方に鮮魚部門を担当してもらっていましたが覚えることが多く、その日の調子によっては忘れてしまうことが続いていました。本人や従業員と相談を重ね、ひとつの業務に集中できるという本人の強みを活かし、商品陳列や段ボール箱の回収業務へ変更したことで安心して働き続けることにつながっています。

また、周りの従業員から積極的にコミュニケーションをとることを大切にしています。会話に夢中になり作業が止まっている時は「今は話さず手を動かそう」と声をかけています。

そして、障がいの有無に関わらず全従業員に対して、経験のある従業員を指導役につけるバディシステムを導入しており、仲間と一緒に作業ができる体制を整え、ひとりぼっちにさせない工夫をしています。

専門機関と どんな関わりが ありますか？

障がい者トライアル雇用から入職後の職場定着まで、主に障がい者就業・生活支援センター（以下、センター※2）と連携しています。障がいのある方を受け入れる前に、センターから頂いた本人の特徴やコミュニケーションをとる際の注意点などを部署内で共有しています。「いきなり話しかけられても反応できない」「一度にたくさんの指示を出しても難しい」と教えてもらうことで、ひとりひとりにあった関わり方を考えることができ、従業員からも安心できるという声が聞かれています。

また、一緒に働く中で困った時にもセンターに相談しています。これまで本人に関わってきた支援者としての立場と、職場の仲間という立場の違いがあります。誰からどのように伝えることがベターかを判断し、適切な指導をすることが良いと思っています。職場の仲間として超えてはいけないラインがあると考えているため、良い役割分担ができていると思っています。

障がい者雇用に 取り組んで良かった ことはありますか？

障がいのある方が得意とする業務に専念してくれることで会社全体の生産性もあがりました。ひとりひとりに合った業務のマッチングは障がいの有無に関わらず誰もが働きやすい職場づくりにつながっていると感じています。今後も関係機関と連携しながら積極的に障がい者雇用にに取り組んでいきたいと考えています。



コストコホールセールジャパン株式会社
射水倉庫店
〒939-0322 射水市上野1001

世の中は『縁』でできている ～出会う人に助けられ楽しくやらせてもらっています～

民生委員・児童委員

須藤 寿香 さん

株式会社宣広で勤める傍ら、令和4年12月から民生委員・児童委員を担い、ふれあいサロンや地区社協活動等、地域福祉活動に参画されています。

いつも笑顔の須藤さんに、活動のポイントをお聞きました。



キラキラきらり人
地域福祉を担うキラキラさんを紹介するコーナーです。今回は、民生委員・児童委員の須藤さんに、活動を始めたきっかけや魅力をお聞きました。

民生委員・児童委員になったきっかけは？

前任者から声をかけられて、「活動の中身は知らんけど、誰かがせんなんがやったら～」と思って引き受けました。経験上、役を引き受けると、最初は気が重くてもやったら楽しく、つながりができ、色んなところに友達ができる良さを知っています。人との出会いが数年後の活動につながっています。

働きながらの活動で工夫していることを教えてください。

平日の行事も多くある中、家族や会社の皆さんの理解があり、続けられています。自分で仕事の算段ができるため、そこまで負担は感じていないです。



活動で大切にしていることは？

気になったらすぐ行動します。また、分からないことを分からないままにせず、聞くことにしています。失敗するけど、気にしても仕方がないので、何事もポジティブに考えるようにしています。

座右の銘を教えてください。

『前進あるのみ!』 振り向くだけ損。悩む時間があつたら他のことを考えるようにしています。



今号の表紙は、
須藤さんが関わる
ふれあいサロンでの
ひとコマです。

ふれあいサロンで、印象に残っている場面や参加者の声は？

参加者が、「みんな、久しぶり!」「楽しかったね」と笑顔で声を掛け合う様子を見ると、とても嬉しくなります。畑のことやその日の献立など、何気ない会話が聞こえてくるのも、サロンならではの温かい雰囲気です。
顔を合わせることで、近所のおじいちゃん、おばあちゃんの近況を知ることができ、昔のように気軽に集まれるきっかけにもなっています。

民生委員・
児童委員って
どんな人？

民生委員法・児童福祉法に基づき、厚生労働大臣から委嘱されています。それぞれの担当区域において、地域の皆さんからのさまざまな相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、関係機関との橋渡し役として地域福祉の向上に努めています。

また、活動を通じて知り得た個人情報には守秘義務が課せられており、相談内容などの秘密は固く守られます。

ひきこもりは、誰にでも起こりうる生きづらさの現れです。大切なのは多様な背景を知り、本人の意思を尊重し、継続的に寄り添うことです。安心して過ごせる居場所をつくり、地域でゆるやかなつながりを育むことです。すてっぷの活動内容と参加されている皆さんの声を紹介します。

ひきこもりは特別なことでも甘えでもありません。生きづらさを抱えながら立ち止まる期間が長引き、社会的な孤立や周囲との関係の希薄化につながるなど、その状況や要因は人それぞれです。背景にあるのは病気や障がいだけではなく「生きづらさ」です。学校や職場にうまくなじめなかったり、体の不調で力が湧かなかつたりして、逃げ出したくなった経験はありませんか。



ひきこもりサポーターの声

すてっぷカフェでは参加者に息抜きしてもらえよう、自分ものんびり過ごしています。

話を聞いてほしい方、生きづらさを感じている方、居場所がほしい方と交流し、少しでもお力になりたいと思い活動しています。



家族の声

親同士で悩みを分かち合えました。一人で悩んでいたけど、心が軽くなりました。

勉強会で当事者の経験を聞き、親の在り方を考えるきっかけになりました。



当事者の声

ガチガチに固まっている気持ちがほわーっとほどける場所です。

穏やかな雰囲気なので、人に慣れる練習ができる所だと思います。



射水市ひきこもりサポーター養成研修

ひきこもりに関する理解を深め、地域の理解者・支援者を育成する研修を開催します。

日時 8/21(金)
10:00～15:00

場所 救急薬品市民交流プラザ
3階会議室1AB

定員 40名 申込締切 8/7(金)

申込専用
ウェブサイトは
こちら



相談・問合せ先



射水市ふくし総合相談センター
すてっぷ

☎55-5203

☎55-5204

(ひきこもり相談専用ダイヤル)

E-mail step@imizushakyo.jp

すてっぷカフェ家族会

日時 8/22(土)、9/26(土)、10/24(土)
13:30～15:30

場所 救急薬品市民交流プラザ 別館
(9/26は3階会議室2B)

家族会勉強会

8/22(土) 13:30～15:30

体験談から学ぶ
～本人と家族の歩み～

講師 富山県精神保健福祉士協会
副会長 小原智恵氏

11/28(土) 13:30～15:30

「北風と太陽」の太陽になろう
～ひきこもり当事者への関わりかた～

講師 川田病院 公認心理師・臨床心理士
石黒美幸氏

場所 救急薬品市民交流プラザ 別館

定員 各回20名(先着順)

申込締切 各回開催日の
1週間前まで



▲申込専用
ウェブサイトはこちら

すてっぷカフェ

日時 8/20(木)、9/17(木)、10/15(木)
13:30～15:30

場所 救急薬品市民交流プラザ 別館

ひきこもり相談会

8/12(水)、9/8(火)、10/13(火)
13:30～16:30

場所 救急薬品市民交流プラザ 別館

すてっぷ出張相談会

9/9(水) 10:00～12:00

場所 庄西コミュニティセンター
(庄西町一丁目17番地48号)



ひきこもりVOICE STATION
(厚生労働省ホームページ)



すてっぷ
ひきこもり支援

ボランティアセンターからのお知らせ

夏休み親子ボランティア講座！

車いすバスケットボールにチャレンジ!!

親子で楽しく体験しながら～みんなが暮らしやすいまちについて考えよう～

車いすバスケットボールを体験します。障がいのある方への理解や、みんなが暮らしやすいまちについて親子で考えてみませんか？

日時 8月29日(土) 9:30~11:30

対象者 市内在住の小学生と保護者
(小学1年生～6年生)

会場 救急薬品市民交流プラザ
ふれあいホール（射水市戸破4200-11）

申込締切
8月14日金
申込はこちらから
(応募多数の場合、抽選)

内 容 ●車いすバスケットボールの紹介

●競技用車いすの基本操作やボール操作、ミニゲーム体験 ●親子での振り返り など

**参加費
無料**

定員
親子8組



モノドライブの物品受付も同時開催!

見て・体験して・学べる！福祉出張ボランティアセンターを開催します！

日時 9月12日(土) 10:00~16:30

会場 アイザック小杉文化ホール ラポール
(ふるさと商工まつり in 射水会場内)

内 容 手話・車いす体験やボランティアクイズなど、楽しみながら福祉やボランティアについて学びます。

お子さんから大人まで気軽に参加できますので、ぜひお立ち寄りください。

モノドライブ物品募集

～モノがつなぐ、こころのボタン～



ご家庭で使っていない文具や日用品を回収し、ひとり親家庭や支援を必要としているご家庭、または支援団体へ寄附させていただきます。ぜひご協力をお願いします。

●回收物品

- 文具(鉛筆、消しゴム、ノートなど)
- 日用品(タオル、洗剤、石けん、ハンドソープ、生理用品 など)

※すべて未使用のものに限ります。

詳細は右記二次元コードからご覧ください。



回収ボックス設置場所

期間 8/3月~9/14月

- 救急薬品市民交流プラザ1階ロビー
- 庄西コミュニティセンター
- 作道コミュニティセンター
- 池多コミュニティセンター
- 蘆田コミュニティセンター

射水市社会福祉協議会の窓口でも
受付しています

申込み 問合せ

射水市ボランティアセンター ☎0766-55-5202



日常生活から生じる心配ごと

悩みごとに関する相談

日時 8/4(火)、8/18(火)、9/1(火)
9/15(火)、10/6(火)、10/20(火)
13:30~15:30

場所 救急薬品市民交流プラザ
(1階ミーティングルーム)

問合せ先 地域福祉課 ☎55-5202

民生委員・児童委員が適切な助言を行います。
予約制ではないので、当日 直接会場へお越しください。

会長就任のごあいさつ



社会福祉法人
射水市社会福祉協議会
会長 長井 忍

このたび、射水市社会福祉協議会の会長に就任いたしました長井忍でございます。地道に地域福祉を推進してきた本協議会の舵取りを任せ、その職責の重さに身が引き締まる思いでございます。

門田晋前会長をはじめ、これまで地域福祉の現場を支え、発展に寄与されてこられた諸先輩方、そして日頃から温かいご支援をくださる地域の方々及び関係機関の皆様に、心から感謝申し上げます。

私はこれまで長年学校教育や地方教育行政に携わり、また現在は地域の振興発展の取組みに関わっております。この経験を最大限に活かして、家庭、学校、地域社会がしっかりと手を携えるための「架け橋」となり、次世代の担い手を育て、地域づくりに全力を尽くす所存でございます。

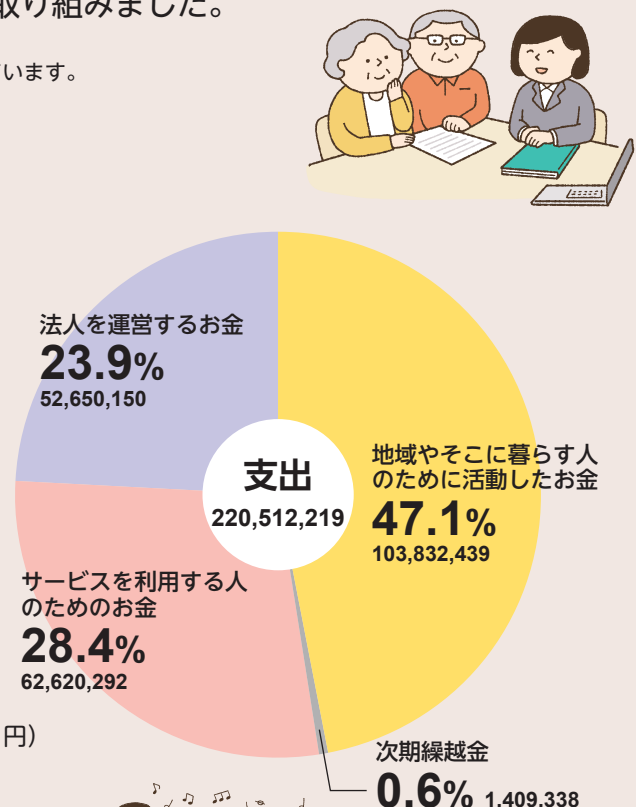
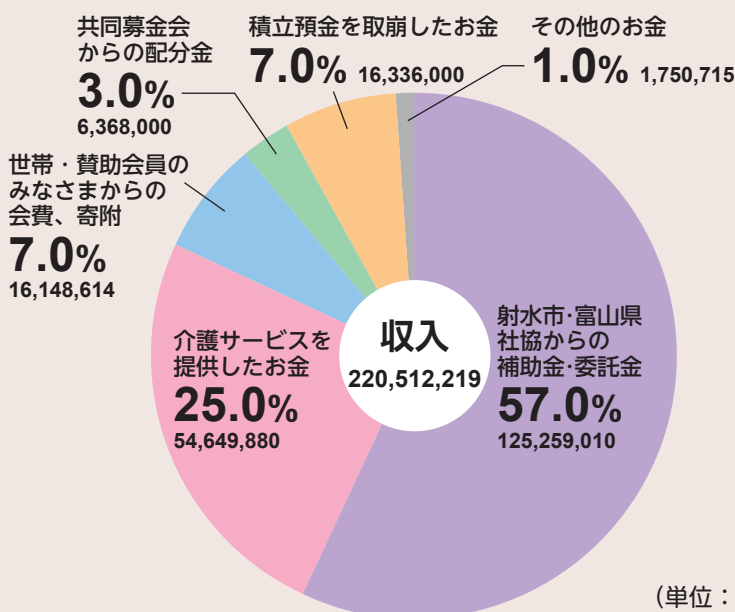
また、時代の変化や多様なニーズに応え、「誰一人取り残さない」地域共生社会の実現に向け、役員・職員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも、地域の方々及び関係機関の皆様のご理解ご協力、そしてご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

令和 7 年度収支決算報告

本協議会では、「いみず地域共生プラン」に基づき、地域共生社会の実現をめざし、「**ともに支え合う人づくり**」「**安心して暮らせる地域づくり**」「**自分らしく生活できる仕組みづくり**」の3つを基本目標として、地域福祉活動の推進に取り組みました。

*事業報告書、収支決算書については、当協議会ホームページに掲載しています。



(単位：円)

いみず地域共生プランとは

市が策定する「射水市地域福祉計画」と、射水市社会福祉協議会が策定する「射水市地域福祉活動計画」を、一体的に策定した計画です。



